



掛合中だよい



雲南市立掛合中学校

第23号

2025.12.04(木)

文責 根本登三男

学校教育目標：ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成



～掛合中アラカルト～

写真是いっぱいあるのですが、第22号(11/18発行)以降の出来事から何枚かチョイスしました。生徒の皆さんはどのシーンかおわかりですね。万代先生の研究授業は、2年生の学習に向かう姿勢(気持ち)がとても好評でした。3年生の皆さん、宍倉先生の「デートDV」のお話はどうでしたか。大切なことはお互いを尊重すること、被害にあったら迷わずヘルプを求めることです。赤ちゃんを抱っこするのは1年生。12年前の自分です。生命誕生の尊さを実感しました。避難訓練は「情報モラル」と「不審者対応」の実技講習。スマホのトラブルも登下校の安全面も何か困ったことがあつたら親や警察にすぐ相談すること。掛合太鼓ジュニア、来年3月に東京都府中市で開催される全国大会に出場が決まりました。師匠からの厳しいコメントを胸に飛躍せよ!!

ご家庭でどうぞ!!

～師走の風物詩～

師走の風物詩といえば、この一年間を振り返る「今年の〇〇〇」。新語・流行語大賞は「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」(←「働いて」は5回です。)で受賞者は高市首相。神戸異人館の世相サンタは予想通り「ミャクミャク」でした。アメリカ大リーグのワールドシリーズを制したドジャースの日本人3選手の顔もあります。あとは12日(金)に発表される「今年の漢字」が楽しみです。有力候補が2つあるようですが、はたしてあたるでしょうか。清水寺貫主の筆の動きに注目しましょう。そして、2025年もいろいろな出来事があったので、一番気になるのはやっぱり「重大ニュース」です。個人的にはかなり前になりますが、学校だよりの「つぶやき」で書いたことです。話題をいくつか提供しましたので、あとはご家族でこの一年を振り返ってみてください。

学期末を迎える、いつも以上に先生方が忙しく走り回っています。(←「奔走」が的確な表現かも。) これも昔と変わらない年末の学校の風物詩です。



ドキドキの計算式 ～受験勉強は計画的に～



この時期になるとある一人の生徒が生活ノートに書いた「ドキドキの計算式」を思い出します。毎年「学校だより」に載せているので、今年も紹介します。それは高校入試までに残された受験勉強に関する驚きの計算です。どうか気楽に、でも真剣にお読みください。では……



●**公立高校の入試日(3月4日)まであと90日**とすると(12月5日現在)、試験は5教科あるので1教科あたりの受験勉強の日数は「 $90\text{日} \div 5\text{教科} = 18\text{日}$ 」になります。とても簡単な計算ですね。



●まず、**社会科の学習計画**を立てましょう。地理、歴史、公民の3分野あるので、1分野あたり「 $18\text{日} \div 3\text{分野} = 6\text{日}$ 」となり、各分野をそれぞれ6日で復習しなければならないことがわかります。確かに!!

●**地理は大きく「日本の諸地域」と「世界の諸地域」**の2領域にわかれます。よって「 $6\text{日} \div 2\text{領域} = 3\text{日}$ 」となり、それぞれの領域を3日で終えなければなりません。えっ!! 計算はどんどん進みます。

●「**世界の諸地域**」は「アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州」の6州。よって「 $6\text{州} \div 3\text{日} = 2\text{州}$ 」となり、1日で2州、まじっ!!



●**皆さんは、5教科を**どのようなペースで勉強するのでしょうか。もし、社会を毎日30分勉強するならばこうなります。「 $30\text{分} \div 2\text{州} = 15\text{分}$ 」で、15分でアジア州をマスターする必要があります。ドキッ!!

●**15分で勉強する**アジア州とは……

地形や気候、農業や工業などの産業、日本との結びつきやSDGs、etc.

●**歴史**で計算してみると……、公民は授業中にマスターしよう。数学や国語も教科書が3冊あるので、理科ならば…… ちょっと苦手な英語は…… こりや、大変だ～!!



以下、延々と計算式が書かれ日記は次ページ、その次のページへと続きます。20年以上も前の教え子の日記ですが、皆さんはこの計算式をどう思いますか？ 非現実的かもしれませんが説得力はあると思いますよ。ということで、受験勉強は計画的に!!

PS この計算式。本当は「恐怖の計算」というタイトルなんですが、私がすこし穏やかな表現に直しました。

校長のつぶやき㉗(チャッピーとは!!)

新語・流行語大賞のノミネートは30もあるのですが、私の世代になると???がほとんどです。「トランプ関税」や「古古古米」はわかりますが、「エッホエッホ」とか「チョコミント…」なんかはいつ流行ったのか覚えていません。「チャッピー」もそうなんですが、「ChatGPT」の略語と言われば何となくわかりました。最近の若者は学習での活用はあたりまえですが、AIに悩みごとを相談したり弱音を聞いてもらったりして、「ありがとう」の気持ちを伝えるようです。ちゃんと助言してくれて、心理的な安定が保てるというので凄い。

話は変わりますが、ファミレスの配膳ロボットに「ありがとう」と声をかけている子どもを見かけました。すぐ向きを変えて厨房に帰っていましたが、気持ちは伝わっていると思います…… (つづく)

ありがとうございました



3年生は読み聞かせの最終回です。えっ、「最後のお話が貧乏神!!」と思いましたが、それは慈愛に満ちたまさに、3年生に贈る心のメッセージでした。オリジナル作品です。9年間ありがとうございました。